KAIUN（海運） 1094 (2018年11月01日発売)の目次

【特集】海上保険～注目すべき視点とその対策～[寄稿]

コンテナ船の共同海損 大型化に伴い高まる複雑性
●三井住友海上火災保険株式会社　海損部
　船舶グループ　長瀬 泰彦 氏

荒天時の走錨による事故とP＆I保険
●日本船主責任相互保険組合（ジャパンP&Iクラブ）
　広報室　マネージャー　宮廣 好一 氏

日本の洋上風力発電 リスク解析モデルの保険への活用
●損保ジャパン日本興亜株式会社　企業営業第六部エナジー室
　室長代理 洋上風力保険担当　藤田 芳弘 氏

「人間工学」を活用した事故予防策
●東京海上日動調査サービス株式会社　企画業務部　物流ロスプリグループ
　ロスプリ＆テクノロジー戦略チーム（LTS）
　マネージャー　江松 久貴 氏

【特別企画】平時にこそ考えたい津波救命艇という選択肢

災害弱者にも津波救命艇で安全確保を
●株式会社信貴造船所　代表取締役社長　橘 潤治 氏

津波シェルターの存在が日常の安心につながる
●株式会社ミズノマリン　代表取締役　水野 茂 氏

【グラビア】
社会科授業で自動車輸入の現場見学会
●川崎汽船、日本海事広報協会

環境事業推進のシンボル 初のLNG燃料タグボートが進水
●商船三井

【造船首脳会見】
環境規制対応とIoT化を念頭にかじ取り
●株式会社名村造船所　代表取締役社長　名村 建介 氏

LNG・LPG市場拡大を見込みガス関連事業を展開
●サノヤスホールディングス株式会社・サノヤス造船株式会社
　代表取締役社長　上田 孝 氏

【KAIUN Focus】
出口が見えない「バンカー問題」 チームジャパンで次のアクションへ

＜シリーズetc.＞
波濤／竣工船フラッシュ／CLOSE UP／造船ニュース／NEWS Pick Up!／
せんきょう（日本船主協会）／ブローカーの窓から／内航ニュース／
セミナー・研修講座のご案内／読者のひろば／スタッフ通信